

「HIROSHIMA STATION CHRISTMAS 2025」の実施について ～第 1 弾～

広島市、西日本旅客鉄道株式会社、広島電鉄株式会社の 3 者で構成する TOUCH MATCH HIROSHIMA 実行委員会（以下、「実行委員会」という。）^{※1} および中国 SC 開発株式会社（以下、「中国 SC 開発」という。）は、広島駅のクリスマスを彩る装飾・イベント企画として『HIROSHIMA STATION CHRISTMAS 2025（ヒロシマ ステーション クリスマス 2025）』を実施します。同時期に開催される「ひろしまドリミネーション 2025^{※2}」や駅周辺でのイルミネーション・装飾などと連動する企画です。実施会場においてはキービジュアルを統一し、同じイメージや絵柄を展開することで、一体的に「新しい広島駅のクリスマス」を演出します。

1. 実施期間

2025 年 11 月 14 日(金)～2025 年 12 月 25 日（木）

※各会場・企画により、前後する場合があります。

2. 実施会場

① エキ×デンスクエア（路面電車乗り場前広場）

新しい広島駅ビルが誕生してから初めてのクリスマスを盛り上げるべく、キービジュアルに登場するツリーをイメージした全長約 7.7 メートルのクリスマスツリーを設置。

新たなクリスマスのシンボルとして、記念撮影や待ち合わせスポットとして多くの方に愛されるクリスマスツリーになることを願います。

② 南北自由通路・minamoa・ekie

実行委員会と中国 SC 開発が連携し、南北自由通路や minamoa・ekie 各所で、一体的にキービジュアルの世界感を展開した装飾やイベントを展開・実施します。

（イベントは後日公開予定）



キービジュアルについて

”水面※（minamo）“のある森で生活するサンタクロースと動物たちが、12 月 24 日の朝にクリスマスの準備をする様子を、空想の世界として表現しています。

※ minamoa の名称の由来のひとつ

③ 北口ペDESTリアンデッキ・南口東西通路

手すりに「つららライト」を設置し、光のプロムナードを演出します。駅周辺のイルミネーションにもつながるゲートウェイとして、ぜひお楽しみください。

④ 駅ビル壁面

駅ビル壁面の演出照明をクリスマスにあわせた特別仕様に変更します。

⑤ 南口バス・タクシーのりば（路面電車橋桁）

南口1階のバス・タクシーのりば付近、路面電車橋桁部分の照明をクリスマスにあわせて初点灯します。

3. 駅周辺でのイルミネーション・装飾など

① シェラトングランドホテル広島（実施者：シェラトングランドホテル広島）

「瀬戸内の水と光」をテーマにした館内デザインに合わせ、クリスマスデコレーションを施します。

② ホテルグランヴィア広島（実施者：株式会社ジェイアール西日本ホテル開発）

「クラシカルなクリスマス」をテーマに、ロビー中央にクリスマス装飾を実施します。

③ ホテルグランヴィア広島サウスゲート（実施者：株式会社ジェイアール西日本ホテル開発）

ロビー中央に「小さなホテル」を思わせるアンティークツリーを設置します。

④ エールエール A 館（実施者：広島駅南口開発株式会社）

エールエール A 館の東側ガラス面に、赤と緑の演出照明によりクリスマスを表現します。

⑤ 川の駅（実施者：広島駅周辺地区まちづくり協議会）

「EKIMACHI イルミ」として、川の駅のシンボル「HIROSHIMA」オブジェを幻想的に演出します。

4. エキ×デンスクエア（路面電車乗り場前広場）クリスマスツリー点灯式

■日時 2025年11月14日（金）17:00～（15分程度）

■場所 広島駅2階

エキ×デンスクエア（路面電車乗り場前広場）

■プログラム(予定)

- ・「合唱団 プェリ カンタンテス」による歌唱
- ・点灯カウントダウン

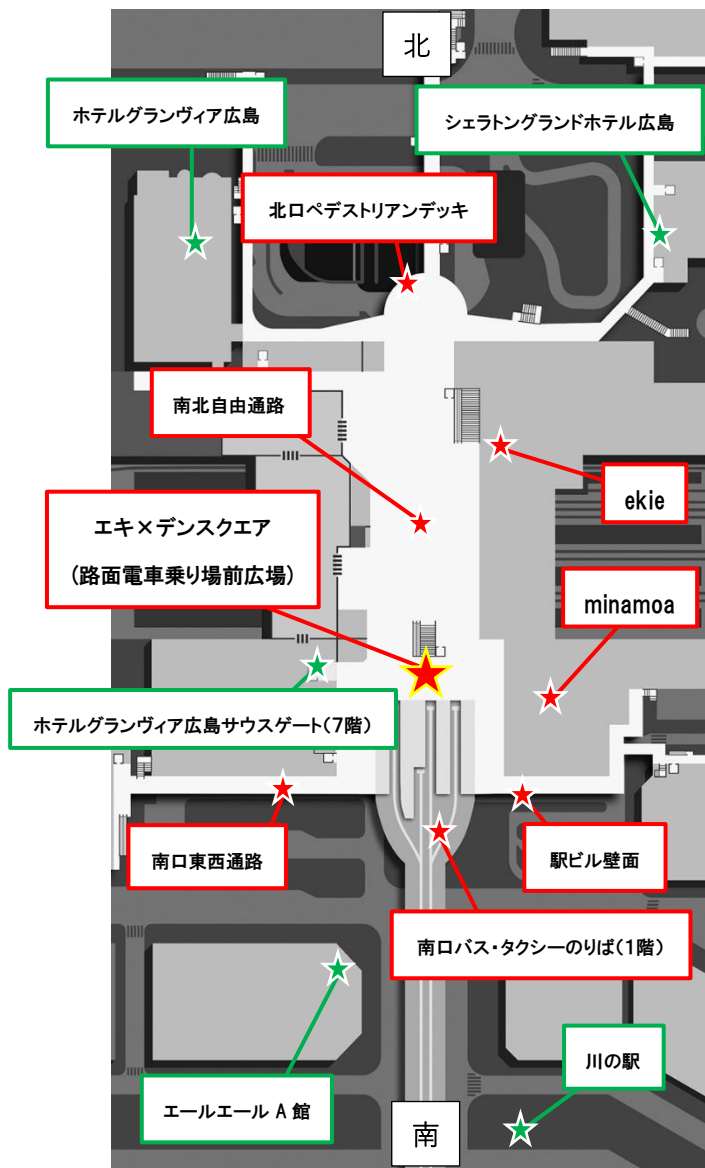


広島駅周辺では、クリスマスに向けて更なる企画を準備中です。詳細については近日発表予定ですので、ご期待ください。

各会場位置 ※画像は実施場所のイメージです。



広島駅2階平面図



※1 TOUCH MATCH HIROSHIMA 実行委員会について

- 令和4年9月 広島市、JR西日本、広島電鉄の3者で「広島駅及びその周辺地区における公開空間の設定及び利活用に関する覚書」を締結
- 令和5年3月 取り組みを推進していく指針として、ロゴ・スローガンを策定
- 令和5年9月 TOUCH MATCH HIROSHIMA 実行委員会を設立
- 令和5年10月 (広島駅周辺地区公開空間活用実行委員会)
北口ペデストリアンデッキや南北自由通路を活用した社会実験を実施
- 令和6年4月 暫定的な公開空間の利活用を開始
- 令和7年3月 利活用のエリアを南口に拡大

【覚書締結(R4.9.26)】



【合意内容】

- ・「カミハチ地区との回遊性向上」「中枢都市としての機能発揮」を目的に広島駅・駅周辺地区を一層魅力的な空間としていく
- ・このため3者が協力し、駅周辺の公開空間の利活用を推進する

【ロゴ】



【スローガン】

新しい広島駅は、行くたびに、通るたびに、
なにかに touch できて、なにかと match できる。
そこに行けばなにかがはじまる。
「たちまち」、広島駅に集いましょう

【解説】

- ・広島弁で“とりあえず”を意味する「たちまち」と、新たなモノ・コトに触れる「TOUCH」、人や文化が交わる「MATCH」をかけ合わせた
- ・公開空間の利活用により、駅・まちの賑わいが相互に広がっていくことを想起させるデザイン・フレーズ
- ・「たちまち」ってみたいくなる魅力溢れる広島駅周辺地区へ

※2 「ひろしまドリミネーション 2025」について

広島冬の風物詩であるライトアップを、平和大通りを中心に中央部商店街や商業施設などの市内中心部一帯で展開することにより、市民や観光客が広島夜の街を散策して楽しめる魅力ある広島冬の賑わいを創出するものです。

主催：ひろしまライトアップ事業実行委員会

開催期間：2025年11月17日（月）～2026年1月3日（土）

詳細は、「ひろしまドリミネーション 2025」公式ホームページ (<https://www.dreamination.com/>) をご確認ください。